

セーフティパドリング 2019 フィッシングカヤック・パドリング&レスキュースクール
報告書

【日時】9月14日(土)

9:00-15:00

【場所】

コア・アウトフィッターズ 神奈川県横須賀市秋谷 4296-5
神奈川県・久留和海岸

【参加資格】

カヤックフィッシングに使っているシットオントップの自艇をお持ちの方。(シングル艇、
タンデム艇どちらでも参加可能)

今回はパドリングの練習がメニューの半分を占めるため、手漕ぎのフィッシングカヤック

【参加者】

8名(シングル6艇、ダブル1艇)

【天候、海況】

うす曇り 風向風速 南東3m ややうねりあり

【講師】

・山口浩也(コア・アウトフィッターズ代表)

日本セーフティカヌーイング協会(JSCA)SKインストラクタートレーナー

【サポートスタッフ】

・赤澤克哉(kayak55.com)

JSCA ベーシックインストラクター

・松永匡充(kayak55.com)

JSCA ベーシックインストラクター

・中谷哲也(RAINBOW 三河湾シーカヤックスクール代表)

JSCA SKインストラクター/ガイド2

【目的】

カヤックフィッシングにおける事故(海上保安庁の救助事案)が増加傾向です。その中でか
なりの割合を占めるのが

◆悪天候で漕ぎ戻れなかった

◆転覆して復帰できなかった

安全にカヤックフィッシングを楽しむ上で、必要なパドリングのスキル、セルフレスキュー

&グループレスキューのスキルを高めるための練習は必要不可欠です。

<午前中の部>

○フォワードストローク、スウィープストローク、リーバーストローク、スピン
規制されたエリアを練習したパドリングを駆使し漕ぎぬける

<昼休憩>

<午後の部>

○ドローストローク、スカーリング

前、後ろ、横方向へ移動させるパドリングで、釣れるポイントへ即座に移動できるように練習

○セルフレスキュー

自艇の起こし方の特徴を知る。バランスを知る。

アシストレスキュー

近寄り方。相手の船の起こしかた。確保の仕方。沖合で実践的に。

所感

パドリングを主体としてのフィッシングカヤックの方たちなのでパドリングについての向上意識が高く、セーフティーに関してもパドリングと沈をした時の対応がいかに大事かを考えてくれました。

カヤックフィッシングは釣りという最大の目的があるので、手段によって、このような講習に目を向けてくれる方とそうでない方の温度差は大きいと思われます。

また、近年数が増えているペダルによるカヤック？フィッシングのレスキューに関して考えていく必要があるのかもしれない。





コア アウトフィッターズ 山口 浩也